

## 【1 分解説】停戦協議とは？

取締役 総合調査部長 石附 賢実

停戦協議（ceasefire negotiations）とは、武力紛争において停戦、即ち敵対行為を一時的に停止するための協議です。武力紛争は通常、一方の当事者によって開始されますが、停戦には両当事者の合意が必要であることから、困難を伴います。

ウクライナではロシアによる侵略が続いています。ウクライナのゼレンスキー大統領はNATO加盟などを条件とした停戦を模索しており、これがロシアによる再度の侵略を防ぐために欠かせないとしています。一方で、ロシアはそれを認めることはできないとの立場です。ロシアの力による一方的な現状変更の試みは国連憲章を含む国際法への挑戦であり、国際秩序の安定のためにもロシアに利する停戦条件は受け入れられません。停戦協議には、両国と関係の深い仲介役と、国際社会からの支持と圧力が不可欠です。

パレスチナのガザ地区では、イスラエルとハマスとの間で繰り返される衝突が人道的危機を引き起こしています。カタールやエジプトなどの仲介によって停戦協議が行われており、このプロセスも国際社会から注目されています。

停戦協議には多くの課題が伴います。停戦後に合意違反が発生することもしばしばみられます。そのため、停戦には持続可能な平和構築へ向けた、具体的かつ実効的なプロセスと監視体制が求められます。

### 関連レポート

・「不正選挙と暴力の代償～岐路に立つ民主主義、Freedom House 年次報告からパワー・バランスを紐解く～」(2024 年4月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/333644.html>